

野良猫増加に伴う公衆衛生学的問題を周知するプロジェクト

—山大にゃんこ大作戦—

代表者 崎川大輝（共獣B3年）
構成員 安藤紗奈（共獣B3年）内藤杏海（共獣B3年）長谷川萌慧（共獣B3年）
橋本匠護（共獣B3年）長尾可菜子（教育B2年）
儀久恵太（工学B2年）坂本葵（教育B2年）
山口佑貴子（人文B2年）

1. 本プロジェクトの目的と方法

本プロジェクトでは、講演会の開催などを通して、野良猫増加に伴う、感染症の蔓延などの問題を周知する。さらに、他団体の地域猫活動の成功に貢献する。

活動方法は、主には講演会の開催と、ガイドブックの作成である。講演会は、地域猫活動やTNR活動を行う上で重要な項目について、専門家の先生をお呼びしご講演いただく。さらに、講演会の内容はガイドブックとしてまとめ、自治体等にも活用していただく。

2. これまでの活動と成果

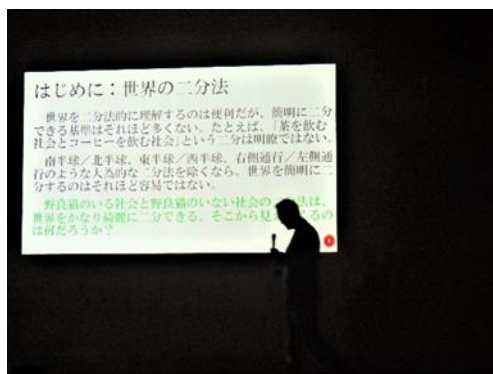
2.1 講演会の開催

6月に共同獣医学部の下田先生に「猫の感染症」について、10月に神奈川県動物愛護協会の黒澤先生より「地域猫活動」、東京大学の小野塚先生より「野良猫のいる社会といない社会」、県立広島大学の百武先生より「合意形成」について、ご講演いただいた。

講演会には、一般の方にもお越しいただき、来場者数は30~40名ほどだった。



第一回講演会の様子



第二回講演会の様子



第三回講演会後の集合写真

2.2 市や県との連携構築

自治体で活用していただけるようなガイドブックにするべく、ガイドブックの内容についてご相談をさせていただき、県及び市を訪問した。アドバイスをいただき、今後もガイドブック作成の際に協力していただけることになった。

2.3 広報活動

講演会の多くの方に来ていただけるように、広報活動も積極的に行った。道の駅や、自治体、校内、動物病院でのポスター掲示、記者クラブへの資料投げ込み、山口新聞さんへの記事掲載のお願いなどを行った。



道の駅での広報活動

3. 今後の予定

3.1 第4回講演会開催

11月24日に、西南学院大学の山根明弘先生をお呼びし、第四回講演会を開催する。先生には、野良猫の生態やフィールドワークの方法などについて、ご講演いただく予定である。

3.2 ガイドブック作成

ガイドブックの執筆作業を本格的に始める。ガイドブック作成の際には、印刷会社のマルニさん、自治体、講師の方にご協力いただく予定である。